

江府町の健康づくりと介護予防の課題と対策 体系図

3000人の楽しいまち～「人が生きることの全体」を支えあう～

誰もが、住み慣れた地域の中で安心して暮らしていくことができる
100歳まで笑顔で「長生きしてよかった」と言えるまち

健康寿命の延伸のための生活習慣病予防			フレイル予防	歯と口の健康	体力・身体活動	食生活	認知症対策	社会参加	こころの健康づくり
がん	脳血管疾患	肺炎	生活機能全般	口腔機能	運動機能	低栄養	認知機能	閉じこもり	うつ・自死対策
江府町死因1位 (入院医療費が高額) とくに肺がんが多い	心疾患 江府町死因3位 (入院医療費が高額) 動脈硬化予防対策 慢性腎不全(CKD)対策 高血圧対策 動脈硬化関連疾患が多い	江府町死因4位 女性より男性のほうが罹患のピークが早い	生活機能全般	咀嚼・嚥下機能の低下 入れ歯の人が多い 入れ歯のケアが十分でない	骨折・関節疾患による介護認定申請が3割 転倒による骨折	※要調査分析 食事を簡単に済ませる方が多い(ごはんのみ・みそ汁、菓子パンなど) 男性は調理をあまりしない・できない	認知症による介護認定申請が2.5割		自死率が高い アルコール等健康障がいが多い その他の精神疾患
慢性呼吸器疾患	高血圧の人が多く やや高いが重複するとハイリスク(鳥取-江府スタディより)	糖尿病や予備軍が潜在 腎機能の要医療者が多い 人工透析患者が多い(入院外医療費で高額)	生活機能全般	フレイル(可逆的な虚弱状態のこと)(※基本チェックリストで、3個以上チェックがかかる人が多い)	膝や腰が痛い人が多い 長時間歩けない人が多い				
	塩分摂取が多い(梅干し・漬物・みそ汁2杯以上・佃煮など) 間食が多い 脱水傾向にある 夏場の慢性的な脱水・熱中症対策								
	農業や雪かきの身体活動は多い 運動習慣がない								
過去喫煙者が多い 喫煙指数の高危険群がいる(協会けんぽ)				口と歯の衛生に関する意識が低い 重症になってから受診する人が多い					
生活困窮者、とくに50～60代男性・単身などは、ハイリスク									
	家庭血圧記録の普及	熱中症対策(警報放送・健康劇啓発) 【定期】高齢者インフルエンザ予防接種 【任意】インフルエンザ予防接種費用助成事業 【定期】高齢者肺炎球菌予防接種 【任意】高齢者肺炎球菌予防接種費用助成							
地域力の発掘・醸成			ウエルビクスの普及			まちなかサロン(江尾) 神奈川サロン(明倫) 俣野いこい広場(俣野) オレンジカフェ(俣野) 【社協】 ほっとサロン【社協(40集落ごと年2回)】 明德学園・公民館講座など【教育課】 老人クラブ【自主】(連合会事務局:社協) いどばたグループ支援事業補助金 ウエルビクス運動自主グループ支援			社会参加・居場所づくり 仲間づくりの場の充実
各集落の健康推進委員による活動(住民健診受診希望のとりまとめ・予防接種受診券の配布・出張福祉保健講座などの企画・各自グループ活動など) 出張福祉保健講座(集落からの依頼を受けて、医師・保健師・栄養士・歯科医師・歯科衛生士などがチームを組み、テーマ別に講座・座談会を行う) 集落を単位とした地区保健活動(鳥取大学医学部地域医療研究部サークルとのモデル集落活動など)									
胃がん検診(ペプシノゲン陽性者等検診) 肺がん検診 大腸がん検診 肝炎ウイルス検診 子宮がん検診 乳がん検診 精密検査受診勧奨	住民健診(19～39歳・国保40～74歳特定健診・後期高齢) 脳ドック クレアチニン検査・eGFR(腎機能)評価の追加			口腔がん・粘膜疾患検診(住民健診) 歯周疾患検診(40歳・50・60歳・70歳)					
	糖尿病二次検診(糖尿病予備軍の抽出) 住民健診結果説明会(全集落) 特定保健指導 江尾診療所動脈硬化予防外来での保健指導			嚥下の機能評価事業					
				ぼちぼち倶楽部(口腔機能)					
	協会けんぽとの協定・分析 「鳥取-江府スタディ」(鳥取大学医学部地域医療学講座との共同研究) 人工透析患者への聴き取り調査(予定)								
若い世代(40代～)からの予防			フレイル予防の啓発	口腔機能の課題の整理	元気な世代の運動支援	食事支援のあり方の検討	男性の居場所づくり	外出サービスのあり方の検討	

★重点課題である認知症対策は別途記載

食生活に関する実態調査・分析が必要

腎機能と歯周病に相関関係(鳥取-江府スタディ中間報告より)